3000人の楽しい町
町報こうふ
KOFU
No.605
2021
8月

もぎたてぎゅっと
笑顔もぎゅっとつめ合わせ

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

江府小学校３年生校外学習「ブルーベリー狩り（小原）」
（２０２１年６月３０日 撮影）

ー特集ー

地域に活力「商工会」

「商工会」は商工会法（昭和３５年制定）に基づいて、経済産業大臣の認可を受けて設立された公的機関です。地区内における商工業の総合的な改善を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資する事業など広範囲な事業を展開しています。

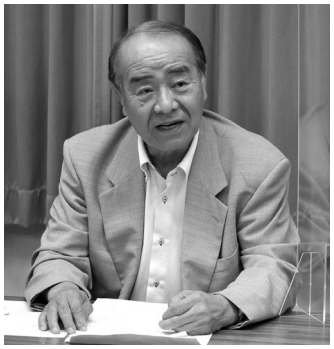
「江府町商工会」は昭和３６年に会員数８０名で設立し、以来、町の商工業への支援のみならず、地域に活力を与えながら、地域と共に発展してきました。

今月号では「江府町商工会」の取り組みなどについて、座談会形式で行ったインタビューをご紹介します。

▲「江府町商工会」のみなさん

座談会
トーク企画

出演者のみなさん



江府町商工会　会長
鳥取県商工会連合会　副会長
川端　雄勇さん

江府町商工会
女性部　部長
門脇　文さん

江府町商工会
女性部　副部長
上原　圭子さん

江府町商工会　青年部
鳥取県商工会青年部連合会　会長
川上　敬之さん

江府町商工会
青年部　部長
川上　剛司さん

江府町商工会
事務長
梅田　努さん

司会
江府町役場総務課　主任
梅林　徹

■「江府町商工会」とは

司会（総務課梅林）：みなさん、こんにちは。今回は「町報こうふ8月号」の特集として、「江府町商工会」を取り上げたいと思います。そして、江府町商工会について、座談会形式でみなさんに語っていただき、それをまとめて記事にしたいと思います。よろしくお願いいたします。それでは、出演者のご紹介をさせていただきます。江府町商工会会長川端雄勇さん、江府町商工会女性部部長門脇文さん、同部副部長上原圭子さん、鳥取県商工会青年部連合会会長川上敬之さん、江府町商工会青年部部長川上剛司さん、江府町商工会事務長梅田努さんです。みなさん、よろしくお願いいたします。

出演者（一同）：よろしくお願いいたします。

司会：それではまず、「江府町商工会」についてご紹介をお願いいたします。

川端会長：それでは失礼いたします。江府町商工会会長を仰せつかっております、川端です。江府町商工会についてご紹介いたします。江府町商工会は町内の商工業者を中心に、経済産業大臣の認可を受けて、設立した「地域総合経済団体」であります。いわゆる公的機関です。江府町商工会は昭和36年に会員数80名で設立し、今年で創立60周年をむかえます。県内では西部で7商工会、中部で4商工会、東部で7商工会の18商工会があり、会員総数は約4，300名であります。本会は県下で一番（会員数の）少ない商工会で、会員数は89名であります。町内商工業者は120社で、組織率は約7割となっています。事務局は事務長1名、職員1名が常駐し、鳥取県西部支援センターの経営支援専門員が江府町担当として支援業務にあたっています。商工会は会員の経営向上につながる経営支援を中心に、「行きます」、「聞きます」、「提案します」を商工会の基本姿勢として、事業者の持続的な発展と地域の経済振興を目指しています。

司会：ありがとうございます。それでは、このたび鳥取県商工会青年部連合会会長に就かれた川上敬之さん。江府町商工会からの就任はこれまでいかがだったのでしょうか。

川上（敬）会長：はい、私で第20代目の就任となったわけですが、これまでに2代目か3代目のときに江府町商工会から就任をされたそうです。任期が2年なので、そう考えても40年ぶりぐらいに

▲座談会の様子（令和３年７月１２日撮影）

なるそうです。なので、私で二人目になります。

司会：そうなんですね。県連合会で活動されてみてどうですか。

川上(敬)会長：そうですね。私だけではなくて川端会長も今回、県商工会の副会長に就任されて、先ほど川端会長もおっしゃられましたが、(江府町商工会は)県下でも一番会員数の少ない商工会なんですけども、その中から県の副会長と、県青年部の会長が同時に選出されることは、なかなかないすごいことだと思います。我々は小さい商工会ですけども、こうやって県で活躍できる団体であるということは誇らしいことであり、もっともっと江府町の名を広めるように頑張って活動をしています。

司会：ちょうどタイミングがあったということですね。

川上会長：なかなかないことで珍しく、めったにないことだと思いますね。

■各部での活動について

司会：なるほど。ありがとうございます。では続きまして、江府町商工会の各部ではどのような活動をされているのでしょうか。各部での活動をご紹介いただけますでしょうか。では、まず青年部からお願いいたします。

川上(剛)部長：今年度青年部部長をさせてもらっています、川上剛司です。青年部の活動としましては、江尾駅周辺で開催する「土曜夜市」だったり、経営講習会だったり、絆感謝運動というのもしています。今地域にどんどんアピールしていこうという形で、「地域アピール事業」といって、小学校や中学校や保育園に奉仕活動をしていって、江府町商工会青年部をアピールして、お役にたてたらいいなっていう活動をしています。あと、青年部で主張発表大会というものもあったり、地域や外に出たりして活動をしています。そして、青年部としては昨年度「経済産業大臣表彰」を受けまして、ますます精進していかないといけないなと思っているところです。

司会：受賞は初めてですか。

川上(剛)部長：江府町商工会青年部としては初めてです。県でも2例目のようで、大変名誉な賞をいただき、先輩方のご尽力のおかげとは思いますが、この表彰に負けないようにこれからも頑張っていきたいと思います。

司会：ありがとうございます。次に女性部の活動についてご紹介をお願いします。

門脇部長：女性部の活動としましては、「花いっぱい運動」として江尾駅の花壇に花植えをしたり、江尾十七夜のオリジナルポロシャツの販売などをしています。昨年はコロナの影響で(十七夜が中止になったため)作りませんでしたが、今年は要望もあり、急ではありましたが「作ろう」ということになりました。しかし、急なことでデザインを新しく考える時間もありませんでしたので、(過去)一番人気のあった２０１８年デザインを応用し今年版にしました。今回は受注販売にして、在庫を持たないようにしています。それと、千羽鶴を広島に県女性部連合会を通して送っています。また、ペットボトルキャップの回収事業もしています。青年部に協力して、青年部主催の「土曜夜市」ではバザーをしています。今年は「土曜夜市」も中止ということで個人的にも残念です。

司会：ポロシャツのデザインはみなさんで毎年考えられるのですか。

門脇部長：そうです。みんなでどれがいいか考えます。近年は「えびちゃん」を入れたりしていますが、今年は3年前のデザインの色を変えて販売することにしました。

司会：毎年、西暦が入ることで変わりますよね。

門脇部長：そうです。それでいつのものかってわかるようにしています。そこもポイントですね。

司会：部会は他にはありますか。

梅田事務長：建築部会は選挙の看板設置をしたりします。あとは工業経営者部会、小売部会、観光部会があります。小売部会は商品券の発行もしています。

■地域で担う役割とは

司会：よくわかりました。ありがとうございます。それでは、次に商工会が地域で担う役割とはどのようなものでしょうか。

川端会長：商工会は先ほどもお話しした通り、地域の「総合経済団体」でありますので、産業振興を図って地域の雇用を守って、地域の活力と賑わいを創出し、町民生活の向上と、地域経済の発展に寄与することが商工会の役割ではないかと考えております。

司会：やはり、地域には欠かせない存在ということですね。川上（敬）会長さんはいかがでしょうか。

川上（敬）会長：我々青年部は先ほど川端会長もおっしゃいましたが、商工会の大きな方針を加速させていく役割があると思います。若い力をもって、賑わいとか、マンパワーで支えることが青年部の目的であり意義だと思います。また、私はもっと対外的に、町外の方が（江府町）を見たときに、若い経営者、後継者といった我々の世代が何かしら面白いような賑やかしいことをしているなということをアピールして、「江府町は元気があるな」とか、そういった「見えないモチベーション」を伝えることで、町内のモチベーションを上げることも我々の役目だと思います。青年部も人数がいないと活動ができませんので、なんとか部員数を増やすようにしておりますが、その対象となる方や企業が少ないのが課題です。企業の中でも後継者といわれる、若い次の世代を担う従業員の方が少ないという難しい問題です。なので、例えば地域おこし協力隊として江府町へ来て定住して、新しく起業をしたい人を盛り上げて支えてあげることは重要だと思います。あと、既存の会社でも次の後継者を組織全体で考えることも重要だと思います。そのために、幹部候補の従業員を育てる目的で青年部に預けて、いろいろ勉強していただけるように促すことにも力を入れています。

司会：なるほど。江府町商工会にも今年6月から新たに地域おこし協力隊員が入り、奥大山ブランドの創設にも力を入れておられると思いますが、そのあたりでも商工会が地域で担う役割は大きいと思いますがいかがでしょうか。

梅田事務長：そうですね、ブランド戦略は、地域の消費だけではもはや商売のレベルになりませんので、やはり商圏を広げ「外貨を稼ぐ」ための手法です。幸い江府町は「豊富な水」と「手つかずの自然」という県内でも恵まれた資源もありますので、それを柱にした奥大山ブランドとして商品として拡げようということで取り組んでいます。

司会：これから取り組んでいく商品とかはありますか。

梅田事務長：これまでは企業ごとにそれぞれ単品単独で勝負をしてきましたが、これからはマッチングといいますか「これとこれを掛け合わせればもっといいものができる」といったものや、贈答商品、いわゆるギフト商品を新たに作っていくことで新たな活路も見いだせると思います。そしてもう一つの切り口が、「観光産業」ですね。「奥大山」というブランドに乗せて、もっと全国へアピールしていかなければならないと思います。

司会：ありがとうございます。

川端会長：奥大山ブランドの認定デザインも昨年決まりました。それを奥大山の商品につけて、販路の拡大につなげていきたいと思っています。

司会：では、もうすぐパッケージされて登場するわけですね。

川端会長：そうです。

■江府町の商工業の現状

司会：期待が膨らみますね。では次に、江府町の商工業の現状はどうでしょうか。

川端会長：そうですね、最近はコロナ禍で飲食業、宿泊業、観光業、運送業を中心に大変厳しい状況が続いております。とくに、住民生活に直結する小売業や飲食業を中心に、商業の衰退が顕著になってきております。その反面、江府町商工会では数年ぶりに会員数が増加しました。これは移住者を中心とした、新規開業者が相次いで商工会に入っていただいた結果です。今後も移住者が開業する場合は、積極的に支援していきたいと思っています。最近では水洗い珈琲さんとか活動が活発ですね。

【奥大山ブランド認定デザイン】

【春夏バージョン】

【秋冬バージョン】

梅田事務長：元江府町地域おこし協力隊の方や、整体をされている方などですとか。新規会員を見渡しますと、全体的に「開業の年齢が少し上がってきている」と感じてます。現役をリタイアされて第二の人生を歩もうかなという方をうまくとりこめるような仕掛けをつくるのも良いかなと思います。

川端会長：水洗い珈琲さんにしろ、ポイントになってくるのはやはり「江府町の水が良い」というところと、自然環境が良いところなのではないでしょうか。

司会：全くその通りだと思います。それでは、上原副部長さん。昨年、長年構えておられた店舗を、自宅へ移転されたわけですけども、以前と比べますと町中の様子は変わったなと感じられることはありますか。

上原副部長：小売業としては、厳しいところがありますよね。私たちの年代は、余生を送るには問題はないんですが、例えば後継者のことを考えると、子どもたちが帰ってきてやれるかというと残念ながら「やれない」のが現状です。そういった部分を外せば、ゆっくり余生を送るにはいい環境だと思います。知った人の中で、少しでもお役に立つことができれば楽しいですね。ただ、若い世代は生活ができませんので、そこが矛盾といいますか、（子どもたちが生計をたてられる）仕事の地盤がないのは残念だなと正直思います。

司会：ありがとうございます。地元の若手世代ということで、川上（剛）部長さん。地元に残ろうとか活動しようと思ったきっかけとかはありますか。

川上（剛）部長：私自身で言えば、家業を継いだ立場で、小さいころから親の仕事について行って、何の疑問もなく「この仕事を継ぐんだろうな」と思っていました。ですが、周りを見ると「こっちに帰ってきたいけど仕事がない」とか、そういう声も多数聞いたりしています。仕事だけじゃなくて住居の問題だったり、親の世代と暮らすのはっていうのもあったりする方もおられて、「家を建てたいけど土地もないしなぁ」ってことで町外へ出られた方もおられますし、なかなかいろんな問題があるなと思います。そんな中でも町の良さを見直して、少しずつですが帰ってきている人たちもおられますので、そのあたりも私たち青年部がいいところを見つけて発信していけたらと思っています。

司会：大変だと思いますが、よろしくお願いします。川上（敬）会長さんはいかがでしょうか。

川上（敬）会長：私の場合は、仕事は何であれ、子どものころから将来的には江府町にずっと住みたいなと思っておりましたので、大学卒業して県外で就職しましたが、帰ってくるのは規定路線でしたし、帰って来る時もあまり考えていませんでした。たしかに、上原副部長さんがおっしゃられたように「こっちに帰ってきてから何の仕事をするか」というのは一番考えることだと思いますけれども、私自身県外で働いてこっちに戻ってきて感じるのは、「起業したい人には良い環境」だと思います。元々企業も少ないのもありますが、役場や商工会などサポートするための環境は整っているのでやりやすいと思います。また、県内でサポートしてくれる人に会いに行きやすいのもあると思います。例えば県外の他の地域に行ったときに、首長とか県の役所の方とかに会いに行ってもすぐには会えないですよ。今、江府町や鳥取県を考えたら、商工会を通してもらえれば、それなりに会えるというのは本当にメリットだと感じます。なかなかないことだと思いますので、そういったところを活かしながら、こっちに帰ってきてから起業するものひとつの方法だと思いますね。

司会：ありがとうございます。川端会長さん、江府町商工会は会員数が増えているということですが、これは全国や県内でみても珍しいことなのでしょうか。

川端会長：そうですね、やはり全国や県下では減少傾向ではありますので、江府町が会員数80名をだいたいの維持目標としながら、昨年増加したのは事務長をはじめとした頑張りがあるからだと思いますね。近況としてはとても良い状況だと思います。

■これからの江府町へ望むこと

司会：それでは最後に、どんな江府町になってほしいか、お一人ずつお伺いしたいと思います。では、

上原副部長さんからお願いします。

上原副部長：コロナの影響で仕事や環境を変えていくということで、悪いこともあれば良いこともありますから、アフターコロナにむけて、岡山や広島はそんなに（江府町から）遠くないので、ここ（江府町）を拠点にしながら仕事をしてみたいという方にPRをしてみたらいいかなと思います。そして、自分の「身内」や「家族」だけじゃなくて知った方に、「ここいいよ」って発信できる何かがあればいいと思うし、もっと言えばここに住んでいる人が「自分が住んでいるところってすごくいいんだよね」っていう自覚がもてる何かがあればいいなと思います。

司会：ありがとうございます。門脇部長さんはいかがでしょうか。

門脇部長：やはり横のつながりをもっともちたいなと思いますね。例えば商工会の観光部会と、町観光協会を連携させるといった取り組みが必要かなと思います。今は「（周りが）何をやっているのかわからない」、「どんな活動をしているのかわからない」のが現状です。（私は）今年の江尾十七夜の中止を1カ月遅れで情報を知りました。私が直接聞かなければ分かりませんでした。それが「ぱっと」情報が伝わるような環境づくりはしてほしいなと思います。今はインターネットが盛んなので、家でネットで仕事をする人もおられると思います。そういう若い方にも商工会にぜひ入っていただきたいと思います。

司会：ありがとうございます。川上（敬）会長さんはいかがですか。

川上（敬）会長：江府町に住んで、「江府町が良い」と思っている人たちのイメージは変わらないと思いますので、江府町のいいところはこれからも続けていけたらなと思います。それに加えて、私はもっと江府町の知名度をあげたいと思っています。全国で最も人口の少ない鳥取県の中で、さらに最も人口の少ない江府町ですが、東京（など都会の）の方でも「江府町という名前を聞いたことがあるよ」って言われる町になれば、本当に素晴らしいことだなと思いますので、情報発信にさらに力を入れながら、今あるものを磨き上げて認知度を上げていける町になっていってほしいと思います。

司会：ありがとうございます。川上（剛）部長さんはいかがでしょうか。

川上（剛）部長：青年部としてもですけど、青年部というぐらいなので、若い力をもってみんなのマンパワーで賑やかしていきたいです。また、PRも大事ですし、子どもたちが「帰ってきたいな」、「ここに住みたいな」と思えるところにしていきたいなと思います。

司会：ありがとうございます。梅田事務長さんはいかがですか。

梅田事務長：江府町が都会にも響くような「売り」を作るためにも、「江府町といえばこれ」というものを作らなければならないと思います。私は以前から江府町は豊富な湧水を利用した「電気代ゼロ円の町」を目指すべきだと考えています。小水力発電を各集落に普及したら、たぶん実現できるのではないかと思っています。「電気代がかからない町」は全国的にもかなりのインパクトになります。そういったものを行政と民間が一緒につくっていただきたいと思います。

司会：ありがとうございます。では最後に、川端会長お願いいたします。

川端会長：江府町は今後も人口減少が続くと思われますが、移住定住対策をしっかりとやって、若い人が「住んでみたい町」、「帰ってみたくなる町」と思えるような、そういう町づくりを目指していってほしいと思っています。また、町では最近、積極的に地域おこし協力隊を採用し、いろんな部署で活躍していただいておりますが、この制度をもっと活用して江府町の活性化につなげていただければと思います。そして、子育てについても、江府町にくれば子育て環境も教育環境も充実している、そういう町づくりもこれからは必要だと思います。

司会：みなさんありがとうございます。以上で座談会は終了いたしますが、この様子は「町報こうふ8月号」でご紹介いたしますので、ぜひ「町報こうふ8月号」をご覧ください。本日はありがとうございました。

出演者（一同）：ありがとうございました。

ＩＰ告知端末の撤去について

町では、「ＩＰ告知システム」を利用した「町内無料通話」サービスの提供を、令和３年３月３１日をもって終了いたしました。これに伴い今年度、現在設置している「ＩＰ告知端末」の撤去をいたします。

つきましては、下記期間内に各集落の「ＩＰ告知端末撤去作業」を行います。各集落の具体的な撤去時期につきましては、調整が整い次第、チラシや防災無線で順次ご案内をいたします。

また、各戸および各事業所など個別の撤去日時につきましては、下記の委託業者担当から、**作業の前日**までに、役場に登録のある連絡先へ連絡いたします。

みなさまの、ご理解とご協力をお願いいたします。

▲ＩＰ告知端末

【撤去期間（予定）】 令和３年８月１６日（月）～令和４年２月２８日（月）
※撤去作業は午前９時から午後５時の間に行います。
※作業時間は約１５分程度です。
※撤去作業の際には、通信サービス（光インターネット、ひかり電話）の使用が一時出来なくなります。あらかじめご了承をお願いいたします。

【請負委託業者】 江府総合電設　宇田川　哲也
※作業時には作業中を示すネームプレートを携行しています。

【撤去に係る費用】 無料（※個人負担はありません）

【撤去作業に係る連絡先】 江府総合電設　宇田川　哲也
電話：0859-75-3633　〔受付時間：平日午前９時～午後５時〕

【ＩＰ告知端末撤去に関する問い合わせ】
江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

役場不要備品
譲渡会・事前見学会を開催します

江府町役場新庁舎移転に伴い、不要となった備品について、その有効活用を図るため、**全て無償で譲渡**します。

対象施設は**江府町役場旧庁舎**と**旧米沢小学校体育館**です。主な譲渡品は事務机、椅子、収納庫などになります。

事前に譲渡備品の見学会を開催し、譲渡会までに入場順番を決定する抽選を行います。譲渡備品は入場順番での先着譲渡となり、希望備品が重複した場合の抽選は行いませんのでご了承ください。

なお、譲渡備品は耐用年数も経過しており、傷・破損・不具合等がありますので、ご理解の上お持ち帰りください。

▲江府町役場旧庁舎

▲旧米沢小学校体育館

【対象】江府町民

【事前見学会】８月２７日（金）、２８日（土）、２９日（日）
午前１０時から正午まで（いずれの日も）

【入場抽選】８月２３日（月）から９月８日（水）までに、
「入場抽選申込書」を江府町役場総務課へ提出してください。
※入場抽選申込書は役場本庁舎にあるほか、町ホームページからダウンロードできます。
※入場順番と入場予定時間を後日文書にてお知らせします。
※旧米沢小学校体育館については、入場順番を設けず、常時自由に入場できますので、抽選番号は関係ありません。

【譲渡会】令和３年９月２５日（土）午前９時から
※事前抽選番号順に５組（１組４名まで）ずつ２０分間の入場になります。
※１組の譲渡点数は５点まで。
※事前申込者の入場が終了した後、フリーでの譲渡時間とし、譲渡点数に制限はなく、再入場も可能です。フリー譲渡開始時間は、防災無線でお知らせします。
※譲渡品は翌日正午までに各自で必ずお持ち帰りください。
※備品の返却は一切受け付けませんのでご了承ください。
※搬出の際にはケガ等に十分にお気を付けください。

【譲渡会・事前見学会に関する問い合わせ】
江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

ほけレポ

保健レポート vol.17
～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさんこんにちは。今月のテーマは『朝ごはん』です。

みなさんは毎日朝ごはんを食べていますか。朝ごはんには、生活リズムを整えたり、体の調子をよくする働きがあります。人は寝ている間にもエネルギーを使っています。そのため朝起きたときには、脳のエネルギー源であるブドウ糖が不足します。朝、ブドウ糖をはじめとする様々な栄養素を補給することが必要になります。ブドウ糖は主にごはんやパンなどの炭水化物から作られます。

今回は1品で主食とおかずの両方が食べられるレシピを子供の国保育園の調理員さんと給食センターの栄養士さんに紹介していただきました。

簡単でおいしいので、ぜひ作ってみてください！

江府町役場福祉保健課
村上まどか管理栄養士

～こどもから大人までおいしい朝ごはん～

〈スタミナ納豆ごはん〉

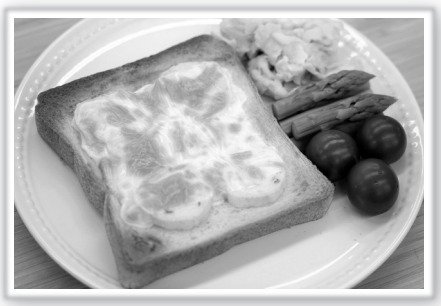
材料（4人分）
鶏ひき肉……120ｇ
ひきわり納豆…2パック
青ねぎ……20ｇ
にんにく……少々
しょうが……少々
ごま油……小さじ1
★納豆付属のたれ…2袋
★みそ……小さじ1
★コチュジャン…少々
炊いたご飯…お茶碗4杯分

―作り方―
①青ねぎは小口切り、にんにくとしょうがはみじん切りにする。
②熱したフライパンにごま油をしき、にんにくとしょうがを入れ、香りがたったら鶏ひき肉を加え炒める。
③★の調味料で味付けをし、青ねぎと納豆を加え、味を整える
④ご飯の上にかける。

ごはんとの相性ばっちりです！前日に作っておいて、翌日の朝ごはんで食べるのもよいですね。

給食センター
福井千穂栄養教諭

アレンジ無限大〈チースト〉



材料（4人分）
食パン……4枚
とうふちくわ…1本
スライスチーズ…4枚
マヨネーズ……適量
【アレンジで味チェンジ！！】
〈ソース〉
ケチャップ、お好みソース、チリソース
〈ﾄｯﾋﾟﾝｸﾞ〉
玉ねぎ、のり、かつお節、紅ショウガなど

―作り方―
①食パンにマヨネーズ（ソース）を塗る。
②5㎜幅の輪切りにしたとうふちくわをのせる。
③チーズをのせる。（アレンジからお好きなトッピングをのせる）
④トースターで5分焼いて完成！

鳥取県の特産品をトーストにしてみました。子どもから大人まで楽しめるメニューになっています。いろいろアレンジしてみてくださいね。

子供の国保育園
上野隆弘主任調理員

白石町長コラム Vol.60

「不易流行（ふえきりゅうこう）」

～よき伝統を守りながら（不易）
進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって
「理想」を創造する～

これまでのコラムはこちら!
これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

祝!!西ノ島町新庁舎竣工

7月11日、江府町と姉妹都市交流をしている島根県西ノ島町の新庁舎竣工記念式典に、来賓としてご招待いただきました。西ノ島町も本町と同様に、旧庁舎の老朽化、耐震機能の低下、窓口機能の分散化等多くの課題があり、一刻も早い新庁舎が待ち望まれていました。平成29年6月から検討に着手、平成30年6月に役場の位置を決定、令和2年1月に安全祈願祭と起工式を挙行されました。約4年の歳月を経ての竣工です。新庁舎の建設コンセプトは、防災拠点に相応しい安全・安心な庁舎、誰もが利用しやすく親しみやすい庁舎、柔軟で効率的な行政サービスが可能な庁舎、人々の交流を促進しまちづくりの拠点となる庁舎、長く使える環境にやさしい庁舎です。また、新庁舎建設が加速したのは、緊急防災事業債という有利な事業が活用できることだったそうです。新庁舎建設についても様々な点で、本町と共通点の多い西ノ島町。固定の議場を設けず、大会議室を議場として使用するところまで似ています。ただ、本町で行わなかった竣工記念式典のテープカットと餅まきがあったこと、すべての区長さんをご招待されていなかったところが相違点でした。いずれにしても、新庁舎完成おめでとうございます！

▲式典の様子

誰でも見れるライブ配信企画「町長オンライン座談会 Vol.3」を配信します！！

町では今年度、ユーチューブを活用したライブ配信「町長オンライン座談会」を実施しておりますが、新たなテーマのもと第３回目の開催が決まりました。インターネットが利用できるスマートフォンやタブレット、パソコンなどから、誰でも、どこでも視聴することができます。また、配信後はアーカイブで再配信も行います。ぜひご視聴ください。

【第３回座談会テーマ「移住・定住最前線！！江府町 × 新庄村」】

配信予定日　８月２８日（土）１０：００～１１：３０（予定）
出演者　白石町長、ＮＰＯ法人こうふのたより 事務局長 上野 真さん、役場総務課主任梅林 徹（司会）
一般社団法人まちづくり新庄村 理事 千葉 智明さん

【視聴方法】

インターネットが利用できるスマートフォンやタブレット、パソコンから、江府町公式ユーチューブチャンネルにアクセスし、「町長オンライン座談会」ライブ配信を、配信予定日当日にご視聴ください。また、町ホームページ専用ページからもアクセスすることができます。詳しくは右下のＱＲコードからアクセスしてください。

【視聴にかかる費用】

無料（※ただし、通信料は回線ごとの負担となります）

ホームページはこちらの QR コードからアクセスできます。

第３回目以降の座談会について

テーマや配信予定日は未定ですが、現在町が抱える課題などについて、専門的なゲストスピーカーとのトークセッションを随時配信していく予定です。（※開催が決まり次第、町ホームページ専用ページでご案内します）

【「町長オンライン座談会」の問い合わせ】江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

コロナ収束を願い、「江尾十七夜」を学ぶ

6/26

江府町の伝統の祭り「江尾十七夜」に関連した行事を体験する「土曜学習」が６月２６日（土）、江府小学校で行われました。４組に分かれた児童は、「江尾十七夜学習」、「こだいぢ踊り」、「和太鼓」、「灯ろう作り」を地域の方々から教わりました。児童が制作した灯ろうやメッセージは江府町役場本庁舎２階ロビーで８月１７日（火）まで展示されています。メッセージには「早くコロナが収まって、来年は江尾十七夜ができますように」といった願いが多く書かれていました。

▲展示された灯ろうと児童のメッセージ

7/1 ワクチン接種に感謝を込めて、町内産ジビエ肉を贈呈

▲武地所長へジビエ肉を贈呈する浦部会長（写真右）

町内の新型コロナウイルスワクチン接種に携わる江尾診療所に対し、任意団体「奥大山地美恵」が７月１日（木）、日頃の業務に感謝を込めて町内産ジビエ肉を贈呈しました。贈呈されたのは町内産イノシシ肉やシカ肉など３種類４０セット。同団体の浦部二郎会長が「ジビエ肉を食べていただいて、これからも業務を頑張っていただきたい」と述べると、江尾診療所武地幹夫所長は「ありがとうございます。町内産ジビエ肉から元気をいただいて、引き続き頑張ります」と感謝を述べました。

コロナ禍の中、調理過程を伝える動画を制作

7/1

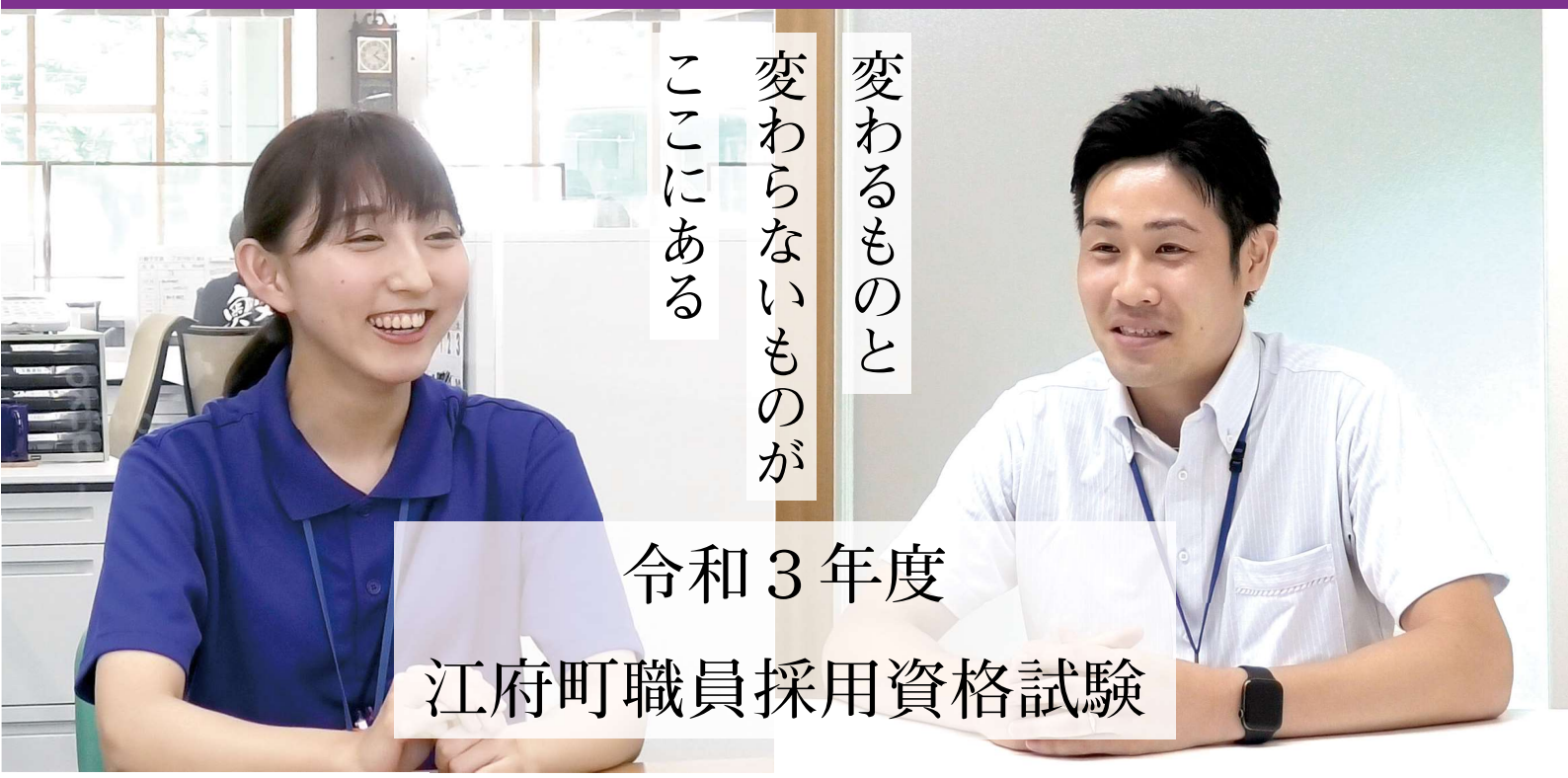
「江府町食生活改善推進協議会」が７月１日（木）、同協議会内の学習会で使用する動画の収録を行いました。動画収録を担当したのは江府町地域おこし協力隊小林大二隊員。「郷土料理を学ぼう」と題し、同協議会流の「大山おこわの作り方」について、調理スタッフによる調理過程の様子を収めました。また、「サバ缶と大根のサラダ」、「サバ缶のカレーマヨサラダ」も合わせて調理され収録。収録した動画は今後開催する学習会の学習資料として活用される予定です。

▲大山おこわの調理過程を動画に収める様子

7/16 屋内でも楽しい♪「子供の国保育園夏祭り」

▲さかな釣りに挑戦！！

子供の国保育園で７月１６日（金）、「夏祭り」を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年同様、保護者は参加せず園児と職員のみで遊戯室にて実施。屋内ではありましたが、「魚釣り」、「的あて」、「くじ」、「ヨーヨー釣り」、「お面屋」が用意され、園児は２名ペアとなり、それぞれの出店を回っていきました。会場内には「花火」や「金魚」をイメージした飾りも取り付けられてあり、園児は屋内にいながらも夏祭りを存分に楽しみました。



一次試験

試験日　９月１９日（日）

場所　**伯耆町**

※正式な時刻および試験会場は受験票に記載いたします。

応募期間

８月２６日（木）　午後５時まで

※原則インターネット申込のみ。

※鳥取県西部町村会ホームページの「町村職員採用情報」内の入力フォームからお申込みください。

※試験申込受付は鳥取県町村会、１次試験・２次試験は西部町村会、最終面接は江府町で行います。

※申込者に受験票を郵送しますが、９月１３日までに到着しない場合は、鳥取県西部町村会事務局に照会してください。

募集職種

一般事務（２名）　**保健師**（１名）

土木技師（１名）

（令和４年４月１日採用予定）

【受験資格】

一般事務：昭和６１年４月２日から平成１６年４月１日までに生まれた人

保健師：昭和６１年４月２日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人（令和４年３月３１日までに取得見込みのある人を含む）

土木技師：昭和６１年４月２日から平成１６年４月１日までに生まれた人

※別に示した注意事項に該当する人は、受験資格がありません。詳しくは右記のＱＲコードを読み取りご確認ください。

※日本国籍を有しない人は、別に示した注意事項があります。詳しくは右記のＱＲコードを読み取りご確認ください。

【第一次試験】

一般事務：教養または専門試験、事務適性検査、性格特性検査、作文試験

※職種別試験内容は右記ＱＲコードを読み取りご確認ください。

【第一次試験合格発表】

１０月上旬に、合格者に通知するほか、合格者の受験番号を役場掲示板に掲示するとともに町ホームページに掲載します。

【第二次試験】１１月１日（予定）に行います。試験種目は口述試験です。

【問い合わせ】江府町役場総務課電話：０８５９－７５－２２１１

詳しい採用情報はこちらのＱＲコードからご覧ください。

江府町職員プロモーション動画はこちらのＱＲコードからご覧ください。

明徳学園専門講座のご紹介

今回は、明徳学園専門講座「料理」を紹介します。

現在の登録者は11名で、毎月1回活動をしています。旬の食材を使用した栄養満点でバランスの取れた料理を作り、受講生全員で試食しています。受講生はこの専門講座で学んだ料理を各家庭に帰ってから、実践しています。

初めての方にも、講師がわかりやすく指導をしてくださいますので、興味がある方はお気軽に江府町教育委員会事務局（電話：0859-75-2223）までお問い合わせください。

日　時：毎月第3木曜日午前10時～
場　所：江府中学校　調理室
参加費：500円／1回

▲盛り付け完了した料理

日野高ニュース

日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

6/9 車いす体験

２年次生ヒューマンケア系列の生徒が、車いすの体験をしました。車いすの基本操作を確認した後、実際に車いすを操作し、スロープや段差を走行したり、自動販売機に手が届く届かないを確認したりしました。次に２人１組で、車いすを押したり、押してもらったりする体験を通して、車いすに乗っている人の気持ちを考えました。生徒の感想として「いつもなにげに歩いている道が車いすに乗ってみると道が斜めになっていたり、でこぼこになっていたりすることがわかった」、「段差を上がるのは大変だった」などがありました。車いすを実感する機会となりました。

▲車いす体験の様子

6/14 はるかのひまわり絆プロジェクト

はるかのひまわり絆プロジェクトは、阪神大震災由来のひまわりの種「はるかのひまわり」を全国で生育・花を咲かせる過程を通し、災害や命の尊さを再考する活動です。自らの元気を取り戻し、身近な家族や友人を思いやる中での再生や復興を、さらには地元故郷の再生復興へと拡がる願いが込められています。本校でも、黒坂校舎に引き続き、本校舎（根雨）でも約 300 個の種をまきました。すくすくと育ち、夏に大輪の花が咲くことが楽しみです。

▲根雨校舎での種まきの様子

トム先生の「TOM'S TOPIC」11

トム先生の動画はこちらから

british summer time

In the UK, summertime brings with it trips to music festivals and the seaside. From June onwards, young people attend various music festivals, the most famous of which is probably "Glastonbury" . These festivals usually take place over a weekend, and young people usually camp at the festival site. Many famous bands from around the world play at Glastonbury, and it is a rite of passage to attend for many youngsters. Another staple of British summertime, is the trip to the seaside. This usually involves a quick dip in the rather cold British sea (average summer temperatures from 15~20 degrees), eating fish and chips from newspaper, and playing coin games and UFO catchers at the seafront game centers, or going on rides at the small funfairs along the promenade. I have many fond memories of visiting Bridlington on the East Riding Coast, eating fish and chips on the harbor wall, taking a very quick dip in the freezing north sea (it is especially cold because it doesn' t get the gulf stream), eating a "Cornetto" from one the many ice-cream stand, and playing some of the amazing new releases from the likes of "Capcom" and " Taito" in the seafront arcade.

イギリスの夏のすごし方

イギリスでは、夏になると、音楽フェスティバルや海辺へ旅行に行きます。６月以降、若者たちはさまざまな音楽フェスティバルに参加しますが、最も有名なのは「グラストンベリー」です。これらのフェスティバルは通常、週末に開催され、若者たちはフェスティバルの会場でキャンプをします。グラストンベリーには世界中から有名なバンドが参加しており、多くの若者にとって参加することは通過儀礼のようなものです。また、イギリスの夏の定番といえば、海辺への旅行です。やや冷たいイギリスの海（夏の平均海水温が１５～２０度）でひと泳ぎし、新聞紙で巻いて出したフィッシュ・アンド・チップスを食べ、海辺のゲームセンターでコインゲームやＵＦＯキャッチャーをしたり、遊歩道沿いの小さな遊園地で乗り物に乗ったりするのが定番です。

東海岸のブリドリントンでは、港にあるベンチでフィッシュ・アンド・チップスを食べ、凍てつくような北の海でひと泳ぎし（メキシコ湾流がないので特に寒い）、たくさんあるアイスクリームの売店の一つで買った「コルネット」というアイスを食べ、海沿いのゲームセンターで「カプコン」や「タイトー」などの新しくリリースされた素晴らしいゲームを海岸に面したゲームセンターでプレイしたことが、たくさんの楽しい思い出となっています。

江府町 地域おこし協力隊 通信

８月から江府町地域おこし協力隊員に新たに２人のメンバーが加入しました。紙面制作の都合上、新メンバーは次月号でご紹介する予定ですので、こうご期待ください。今月号は４名の先輩江府町の地域おこし協力隊員の活動を報告します。

今月号のテーマ
「思いを形に」

農業部門（活動内容：農事組合法人宮市での商品開発など）

西嶋（にしじま） 俊明（としあき）

「奥大山カモミールティー」を７月１日（木）に「道の駅奥大山」の棚に並べていただきました。種まきからはじめて、畑を耕し定植。咲いた花を摘んでお茶に。ラベルデザインを手がけ、バーコードも取得して何とか製品になりました。たくさんの皆様のご支援、誠にありがとうございました。

▲奥大山カモミールティー

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）

阿部（あべ） 将樹（まさき）

早いもので、この８月１日で私が地域おこし協力隊として、そしてまなびや縁側の講師として着任して丸一年が経ちました。江府町での暮らしも慣れ、まなびや縁側の塾生にこの町の魅力を伝えられるようにもなりました。美味しい水、豊かな自然。そして、何より地域のみなさまの優しさ。２年目となった江府町ライフも、楽しく過ごしていきたいと思います。

▲まなびや縁側の様子

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）

小林（こばやし） 大二（だいじ）

ありがたい事に様々な動画を制作する機会をいただいており、７月は食改の学習会用に料理動画を制作しました。料理系の動画は初めてで、どうすれば見栄えが良くなるのか調理手順はどう演出すれば見やすいのか悩みましたが、悩んだ分動画の演出や表現の幅を広げられたと思います。今後の動画制作に活かしていきます。

▲完成した料理動画の一部

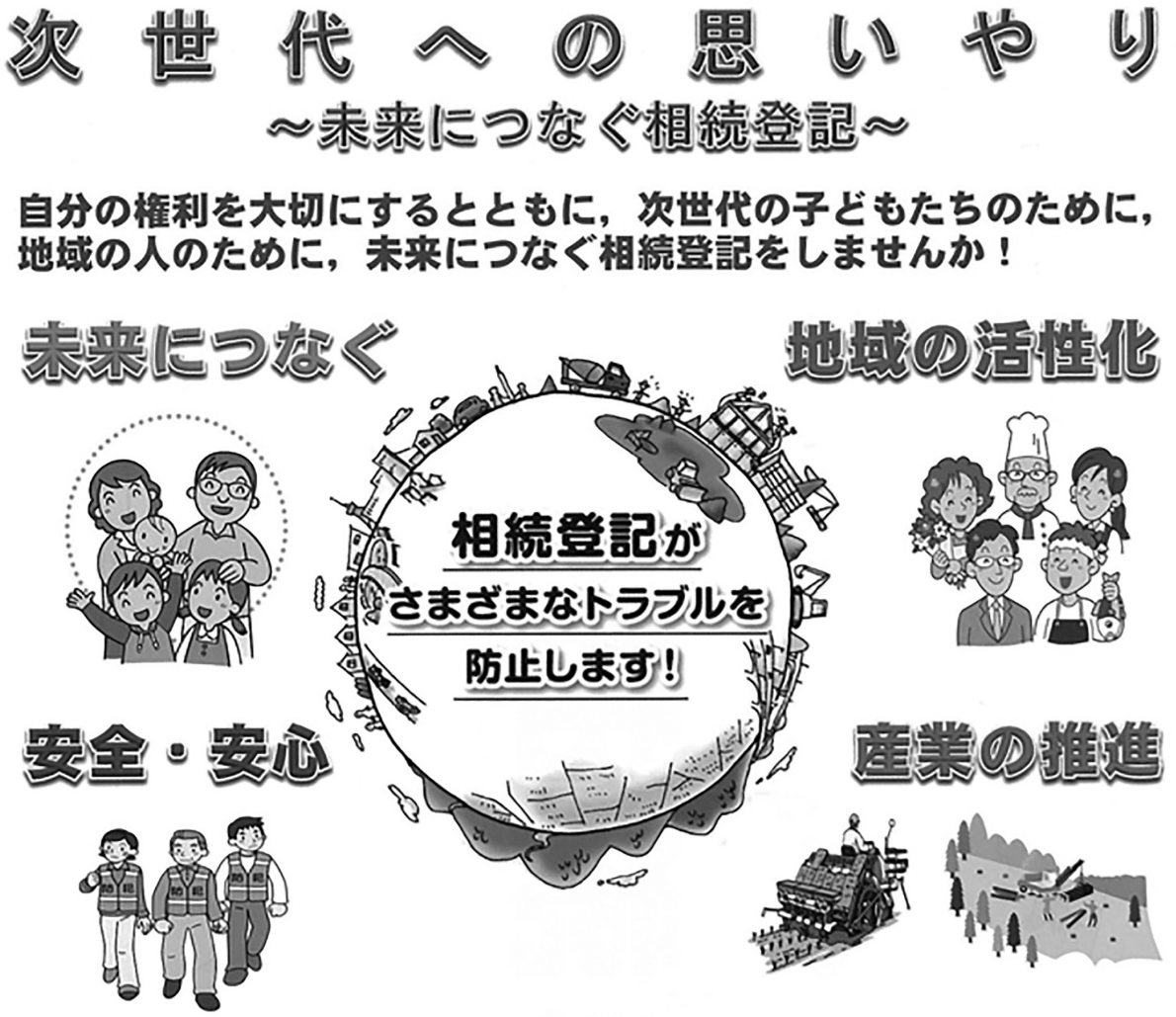
図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務）

森本（もりもと） 久美（くみ）

昨年度は休止していた「ものづくりクラブ」を再開しました。６月は牛乳パックで柔らかいボールを作りました。幼児さんから小学校低学年までみんな一生懸命色を塗ったり、テープで貼ったりして、とても可愛いボールができました。作った後は、ボールを投げて遊びました。子どもたちの笑顔で楽しい会になりました。

▲ものづくりクラブの様子

相続登記はお済ですか？
登記名義人が亡くなった方のままになっていませんか？



※相続登記がされていないため，所有者の把握が困難となり，まちづくりのための公共事業が進まないなどのいわゆる所有者不明土地問題が顕在化しており，また，相続登記の未了は，適切な管理がされていない空き家が増加している大きな要因の一つであるとの指摘もされています。

◎農地の相続・登記に関することはお近くの農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局へ相談してください。

- 鳥取県司法書士会　電話：0857-24-7013
- 鳥取県土地家屋調査士会　電話：0857-22-7038
- 鳥取地方法務局米子支局　電話：0859-22-6162

8月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎ 相談日　令和3年8月22日（日）午後1時30分から3時30分
◎ 場　所　江府町防災・情報センター
※マスク着用でお越しください。
※事前に相談内容をお知らせください。
（相談が円滑・詳細に行えます）

農業委員会総会のご報告
＜令和3年7月14日（水）開催＞

以下の審議案件はすべて承認されました

農用地利用集積計画（案）について	5件
農用地利用配分計画（案）について	3件
農地法第5条の規定による許可申請について	1件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

計量器定期検査について

取引または照明に使用している計量器は、２年に1回県が実施する定期検査を受けなければなりません。

この定期検査を受けないで、取引又は証明に使用すると計量法違反として処罰されることがあります。

下記の日程で検査が実施されますので、該当の計量器をお持ちの方は、必ず検査を受けていただきますようお願いいたします。

▶検査日時

9月10日（金）午後1時～3時

▶検査場所

江府町運動公園総合体育館

※指定の日時に検査を受けることができないときは、下記の会場で検査を受けてください。

9月3日（金）午後1時～3時

日南町役場

9月7日（火）午後1時～3時

日野町山村開発センター

▶検査の対象となる使用例

商取引、材料購入、製品出荷、商品の重量詰め込み、農家の直販、宅配便の取り次ぎ、身体測定・健康診断の体重測定、薬の調剤

※ヘルスメーターやキッチンスケールなどの「家庭用はかり」は取引または証明上の計量に使用できません。

※検査の前に「はかり」を購入された場合は、検査が免除されますので、県もしくは江府町役場産業建設課までお知らせください。

▶検査手数料

鳥取県手数料徴収条例に基づく手数料がかかります。

【問い合わせ】

江府町役場産業建設課

電話：0859ー75ー6610

鳥取県くらしの安心推進課

電話：0857ー26ー7601

募 鳥取労働局から職業訓練の受講生募集

▶訓練科

①ファッションデザイン科

②パソコンスキル実践科

▶訓練概要（取得可能な資格）

①アパレル業界等で即戦力となる衣服関係の知識や縫製等の技術の習得（ファッションビジネス能力検定３級、ファッション販売能力検定３級、洋裁技術検定初級）

②多様なビジネス文書の作成等を習得し、実践的なパソコンスキルを磨きます。（ワード、エクセル、パワーポイント等）

▶訓練期間

①9月15日（水）～令和４年3月14日（月）

②9月28日（火）～12月27日（月）

▶訓練場所（無料駐車場あり）

①米子文化服装専門学校

②スペックパソコンスクール

▶募集人員

①8名、②12名

▶応募期間（期限）

①9月3日（金）正午まで

②9月15日（水）正午まで

▶応募資格

就職を希望される方

▶受講料

無料（ただし、テキスト代等の実費は自己負担）

詳しくは鳥取労働局のホームページ（鳥取県内職業訓練一覧）、またはハローワークインターネットサービス（ハロートレーニングコース情報検索）をご覧ください。

【問い合わせ・申込先】

ハローワーク根雨

電話：0859ー72ー0065

鳥取労働局ホームページ

右記のQRコードをスマートフォンなどで読み取ることでアクセスすることができます。

「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場
電話：0859-75-2211（代表）
〒689-4401 江府町大字江尾1717-1

9月12日は「とっとり県民の日」です

現在の鳥取県が誕生した日にちなみ、9月12日を「とっとり県民の日」としています

▶鳥取県が再び設置された日

明治４年の廃藩置県により設置された鳥取県は、明治９年に島根県に併合されました。

しかし、鳥取県の再設置を願う人たちが努力した結果、明治14年9月12日に現在の鳥取県が誕生しました。

▶先人をたたえ、ふるさとを思う

現在の鳥取県が設置されてから約１３０年。その間、二十世紀梨やスイカなど全国に誇る産物が数多く作られ、鳥取大震災や鳥取大火をはじめとする多くの災害や苦難も乗り越えてきました。

「とっとり県民の日」をきっかけに、現在の鳥取県を築いてきた先人の努力に敬意を表し、鳥取県や地域のことをあらためて考えてみませんか。

「とっとり県民の日」鳥取県ホームページ

右記のQRコードをスマートフォンなどで読み取ることでアクセスすることができます。

江府町未来計画の後期計画について

平成２７年度に策定した１０か年にわたる江府町の総合計画「江府町未来計画」が、策定から５か年を経過したことから、計画の見直しを実施しました。未来計画は柱となる大枠の計画であり、計画に基づいて詳細な施策を実施することになります。今回見直しをした計画を含め、改めて計画に対し町民の方々から意見をお伺いするため、８月２５日（水）までパブリックコメントを実施します。計画は、江府町役場本庁舎、江府町総合健康福祉センター、江府町防災・情報センター、町ホームページで閲覧できます。詳しくは江府町役場総務課までお問い合わせください。

右記のQR コードを読み取ることで町ホームページへアクセスできます。

【問い合わせ】江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

令和４年度（第１回）鳥取県学生寮入寮生募集

▲明倫館（男子寮）

▲清和寮（女子寮）

本学生寮は、東京およびその近郊で学ぶ学生に健康で文化的な生活環境を提供し、経済的負担を軽減して修学を助けると共に、共同生活を通じて協調性を身につけるなど、社会に有為な人材を育成することを目的としています。東京都内に明倫館（男子寮）と清和寮（女子寮）の２寮があります。

【募集スケジュール】

出願期限：令和３年１０月１４日（木）（必着）

（推薦入試等の試験により、令和３年１２月までに大学等への入学が決定する見込みの者）

【入寮期間】原則２年間

【出願手続】以下の書類等を在学している県内高等学校等（既卒業者の方は、直接鳥取県育英会）に提出してください。

（１）入寮願書（様式第１号）

（２）市町村長が発行した令和２年度分の所得証明書（保護者のみ）

【入寮日】令和４年３月２６日（土）から予定（各寮長の指示に従ってください）

出願資格、その他につきましては、以下へお問い合わせください

公益財団法人鳥取県育英会
ホームページはこちら

【問い合わせ】公益財団法人鳥取県育英会　電話：０８５７－２６－８３７５

ワクチン接種が進んでいますが、以前のような生活を取り戻すにはもう少し時間が必要です。みんなで思いやりの気持ちを持ちながら、ウイルスとの闘いを続けていくため、一人一人の人権について考えてみましょう。

新型コロナウイルス感染症に関する江府町宣言

私たちが今直面している新型コロナウイルス感染症は、人々に不安や恐怖を与え、誤った知識や思い込みによる偏見や差別を生んでいます。

特に、医療従事者や感染者、そして、その家族等に対して何の根拠もない誹謗中傷や心無い行動が繰り返され、新型コロナウイルス感染症拡大防止の妨げにさえなっています。この状況を乗り越え、誰もが安心して暮らせるように社会全体で環境を整える必要があります。

よって、まずはここ江府町において、一人一人のかけがえのない人権が保障され、新型コロナウイルス感染症に関わるすべての人たちを応援する社会の実現に向けて宣言します。

○医療従事者（いりょうじゅうじしゃ）や感染者、その家族が安心して仕事や治療に専念できるよう応援します。

○不確かな情報に惑わされることなく、正しい情報に基づき行動します。

○心無い誹謗中傷（ひぼうちゅうしょう）や差別・偏見のない人権が尊重される町づくりに努めます。

令和２年９月

江府町／江府町人権・同和教育推進協議会／江府町教育委員会

【町民のみなさんへのメッセージ】

感染者や関係先、ワクチン接種をしていない方への差別的行為は人権を侵害する行為です。

◆ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチンを接種できない方もいらっしゃいます。接種をされていない方に対する誹謗中傷はやめましょう。

気をつけよう 消費者トラブル

一方的に送り付けられた商品は直ちに処分可能に

※「送り付け商法」とは、注文していない商品を一方的に送り付け、代金を請求する手口のことです。

相談事例

地方の海産物屋を名乗る人物から電話があり、「いつもお買上げいただきありがとうございます。この度、カニをご注文いただきましたので、早速お送りいたします。送料込みで1万円です」と電話がかかってきた。今まで注文したことはなかったが、断る間もなく電話を切られてしまった。届いた場合はどうすればよいか。　（70歳代女性）

アドバイス

- 注文をしていないのに、一方的に送り付けられた商品は、**直ちに処分できます**。
  （改正前：商品が届いた日から14日間保管した後、商品を自由に処分可能）
- 事業者から金銭を請求されても、契約になっていないので、**支払は不要です**。 もし、その商品を開封や処分しても、金銭の支払は不要です。 金銭の支払を請求されても、応じないようにしましょう。
- 誤って金銭を支払ってしまった場合は、すぐ相談しましょう。商品の代金を請求され、支払義務があると 誤解して金銭を支払ってしまったとしても、その金銭については返還を請求できます。
- 自分が注文していないと思っても、家族や周囲の人が注文した場合もあります。処分の前によく確認しましょう。

○消費生活相談員による相談窓口
令和3年8月25日(水)、9月15日（水）午前9時～午後4時
江府町役場本庁舎1階相談室にて開催
※日野郡3町は、毎週水曜日に輪番で相談員が対応しています。他役場の相談室もご利用ください。

○通常の相談窓口
平日：江府町役場住民課（電話：0859-75-3223）
土日：鳥取県消費生活センター（電話：0859-34-2648）※祝日、年末年始除く

獣害対策アップデート

第2回 イノシシの温泉旅館？

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野　風花
【問い合わせ】0859-72-1399

水田に反射する太陽がまぶしい今日この頃、8月から水田のイノシシ被害が増加する時期です。

「なぜ被害が増加するのか？」。それは夏の水田はイノシシにとって美味しい料理と温泉を無料で楽しめる旅館のようなものだからです。

Q. イノシシにとって美味しい料理とは？

A. それはもちろん「乳熟期の稲穂」です。キュッと絞れば出てくる甘い汁は、とってもごちそうです。稲穂を歯でしごいて食べた後、籾殻を吐き出しますので、実が無くなった穂先だけが残り、とっても無残です…。

Q. イノシシにとっての温泉？

A. イノシシの習性に泥浴び（ぬたうち）というものがあります。泥を浴びる行為は体温を調節したり、体についているダニを落とすために行います。人間で例えるなら泥浴び場（ぬたば）は温泉で、泥浴びが入浴ですね。

Q. イノシシにとっての旅館？

A. 初めは慎重なイノシシですが、人間の気配がなく「安全」と判断すると、昼間でも水田に侵入し、最終的には水田内に寝屋を作ることもあります。守りの薄い人気のない水田はイノシシにとって三食昼寝付きの最高な温泉旅館になってしまいます…。

食べ放題・入場無料の温泉旅館となれば、誰にとっても魅力的な場所です。招かれざる客に水田を利用されないためには、ワイヤーメッシュ柵や電気柵による「入れない」対策が重要です。既に侵入防止柵による対策をされている方も今一度「柵の点検」を！

畦畔に芝の吹付け（下安井）

農業委員・農地利用最適化推進委員の有志で結成された江府町法面作業省力化研究会（松原憲治会長）が６月２３日（水）、下安井試験地の畦畔で芝の吹付け作業を行いました。

当会では農家の法面の草刈り作業の負担軽減を目指し、畦畔の芝生化の実証実験を行っています。今回は田植え機を改造した移動式の吹付け機で畦畔に芝の種子（センチピートグラス）を吹付けました。

会長の松原さんは「高齢化により畦畔の草刈り作業が負担になってきている。畦畔の芝生化を安価で取り組めるよう実験を行っているが、この成果が出て町内に広がることを期待している」と述べられました。

▲改造された自作の吹付け機で吹付けする様子

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　8月分　令和3年9月30日（木）まで

令和３年度の国民年金保険料

令和３年4月から令和４年3月までの国民年金保険料は、月額16,610円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

【問い合わせ】江府町役場住民課　電話：０８５９－７５－３２２３
米子年金事務所　電話：０８５９－３４－６１１１

今月の税金

・町県民税（2期）・後期高齢者医療保険料（2期）
・国民健康保険税（3期）・介護保険料（3期）
納付期限および口座振替は令和3年8月31日（火）です。

人の動き

7月25日までの届け（敬称略）

◎お誕生おめでとう

（住所）	（氏名）	（性別）	（保護者）
本町五	川端（かわばた） 莉緒那（りおな）	女	雅彦

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
本町四	下村 耕朗	76歳	禎子
佐川	清水 隆	79歳	和也
本町五	川上 實	95歳	和人

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

7月25日までの届け（敬称略）

◎香典返しとして

佐川 清水 和也　父 隆死去
本町四 下村 禎子　夫 耕朗死去
新町二 大岩 一彦　祖母 侑子死去

◎見舞い返しとして

美用 川上 公行　本人退院
荒田 藤原 功　本人退院

■まちの人口	2,719	人	（- 4）
男	1,268	人	（- 4）
女	1,451	人	（± 0）
■世帯数	1,025	世帯	（± 0）

令和３年７月２５日現在（　　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和3年7月25日現在

延申込件数　2,666件
（前月比＋932件）

延寄付金額　45,325,000円
（前月比＋1,335.9万円）

8月

防＝防災情報センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園
創＝高齢者創作館

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
9	10 **人権・行政相談** 午前9時～正午 江府町防災・情報センター 電話：75-3110（開設時のみ） **あさがお教室** 本5 (大山青年の家) 午前8時30分～午後4時30分 **パッチワーク同好会** 防 午前9時～11時30分 **囲碁同好会** 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 下蚊屋線	11 **ピアノ教室** 防 午後3時30分～6時 **ストリートダンス** 役 午後6時～8時 **手踊りクラブ** 役 午後7時～9時 御机線	12 俣野線	13 柿原線 下安井線	14	15
16 **あさがお教室** せ (グラウンドゴルフ) 午前8時30分～午後4時 **カラオケ同好会** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 **絵手紙・墨彩画教室** 防 午後1時30分～3時30分 大河原線	17 下蚊屋線	18 **あさがお教室** 本5 (書道教室) 午前9時～正午 **書道教室** 本5 (広域隣保活動) 午前10時～正午 **ピアノ教室** 防 午後3時30分～6時 **ストリートダンス** 役 午後6時～8時 御机線	19 **明徳学園開校日** **折り紙教室** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 **陶芸教室** 創 午後1時～4時 **書道教室** 役 午後1時30分～3時 **和紙折紙講座** 防 午後1時30分～3時30分 俣野線	20 **お茶会2** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 **フラダンス講座** 防 午後2時～3時30分 **ピアノ教室** 防 午後4時～6時 柿原線 下安井線	21	22 **ピアノ教室** 防 午前9時～午後1時
23 **江府中学校始業式** **油絵教室** 防 午後1時30分～3時30分 大河原線	24 **江府小学校始業式** **パッチワーク同好会** 役 午前9時～11時30分 **囲碁同好会** 防 午前10時～午後4時 下蚊屋線	25 **ピアノ教室** 防 午後3時30分～6時 **ストリートダンス** 役 午後6時～8時 **手踊りクラブ** 役 午後7時～9時 御机線	26 **図書館休館日** **元気クラブ** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 俣野線	27 **ピアノ教室** 防 午後4時～6時 柿原線 下安井線	28 **和紙折紙講座** 役 午後1時30分～3時30分	29 **ピアノ教室** 防 午前9時～午後1時 **江府町立図書館** 防 **ものづくりクラブ** 午前10時30分～ （参加要予約） 問江府町立図書館 電話：0859-75-2005
30 大河原線	31 下蚊屋線					

9月

防＝防災情報センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
		1 **ピアノ教室** 防 午後3時30分～6時 **ストリートダンス** 役 午後6時～8時 **奥大山カフェ** 役 午後7時～9時 御机線	2 俣野線	3 **お茶会** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 **フラダンス講座** 防 午後2時～3時30分 **ピアノ教室** 防 午後4時～6時 柿原線 下安井線	4	5 **ピアノ教室** 防 午前9時～午後1時 **江府町立図書館** 防 **おはなし会** 午前10時30分～ （参加要予約） 問江府町立図書館 電話：0859-75-2005
6 **グラウンドゴルフ教室** 本5 （広域隣保活動） 午前9時～正午 大河原線	7 **囲碁同好会** 防 午前10時～午後4時 **囲碁同好会** 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 下蚊屋線	8 **人権・行政相談** 午前9時～正午 江府町防災・情報センター 電話：75-3110（開設時のみ） **押し花教室** 防 午後1時～5時 **ピアノ教室** 防 午後3時30分～6時 **ストリートダンス** 役 午後6時～8時 **手踊りクラブ** 役 午後7時～9時 御机線	9 **料理教室** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 俣野線	10 **ピアノ教室** 防 午後4時～6時 **いけばな教室** 防 午後7時～8時 柿原線 下安井線	11	12 **ピアノ教室** 防 午前9時～午後1時

8月9日から9月12日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ読者投稿型コーナー

南谷川 主（ぬし）のオオサンショウウオから暑中見舞い

▲南谷川を悠々と泳ぐオオサンショウウオ

6月末の河川清掃の際、南谷川の石垣の隅々に生えている雑草などを除去しました。その際、南谷川の主こと「オオサンショウウオ」を見つけました。

たびたび、元気に生息している姿を見せ、そのたびに和み、まちの皆さんと「あそこにいるね」と話をしていました。

主に声が聞こえたのか、清掃の一週間後の7月4日（日）に、再び元気な勇姿を見せてくれました。以前よりも、体面の肌色も鮮明に増し、清掃のお礼と、暑中見舞いのご挨拶をしてくれているようでした。まるで、「くれぐれもご自愛のほどお祈りいたします」と発しているようでした。

投稿者：川上 博久さん（本町1丁目）

このコーナーはみなさまからの投稿を掲載していくフリーコーナーです。住所・氏名・電話番号を記入し、郵便・ハガキ・ファックス・メールでご投稿ください。ペンネームでの掲載もOKです！氏名とは別に記載してください。みなさまからのご投稿をお待ちしています！

【宛先】〒689-4401　鳥取県日野郡江府町江尾1717番地1　町報こうふ担当者　宛
【メール】k_soumu@town-kofu.jp　【ファックス】0859-75-2389　【問い合わせ】江府町役場総務課

「えびちゃん」Vtuber デビュー！！ 江府町初代観光大使に任命されました！

江尾十七夜イメージキャラクター「えびちゃん」がVtuberとしてデビューしました。また、これに合わせて、江府町初代観光大使に任命されました。

任命式の様子を収めた動画は、動画投稿サイトユーチューブで公開されています。動画は、白石町長から役場へ呼ばれた「えびちゃん」が江府町の初代観光大使に任命されるストーリー。今後も「えびちゃん」は町の観光に関わる動画などを Vtuber として発信していきますので、応援よろしくお願いいたします！！

※Vtuber（ブイチューバー）…仮想のキャラクターがユーチューブに動画を投稿するもの（Virtual YouTuber の略）

▲「えびちゃん」Vtuber 動画の一部
（右記の QR コードからアクセスできます）

今月の #kofupics

【タイトル】
日差しを浴びて
【投稿者】
yui.holiday さん
【撮影場所】
江府町鏡ヶ成

＼投稿写真募集中／
このコーナーでは、インスタグラムにハッシュタグ「#kofupics」をつけて投稿された写真を紹介しています。
みなさまからの、とびっきりな「#kofupics」な写真をお待ちしています！！

今月ご紹介する写真は、鏡ヶ成の湿原で写した一枚。投稿者の yui.holiday さんからは以下のコメントをいただきました。

「休暇村奥大山に泊まり、近くの湿原木道へ行った時に撮った写真です。この日は天気が良くて、まだ涼しく日差しがとても気持ち良い日でした。木道を歩いているとたくさんの草花があり、写真を撮るのに夢中になっていました。白くて可愛いらしい花が日差しを浴びて、キラキラと輝いているようでとてもきれいでした。この日撮った写真の中でいちばん気にいっている一枚です。」

COVER －表紙の写真－

江府小学校3年生が6月30日（水）、校外学習として小原地内にあるブルーベリー農園で「ブルーベリー狩り」に挑戦しました。児童は甘酸っぱい味わいを楽しみながら、持参したタッパー一杯に収穫していきました。児童が収穫への感謝を述べると、地元のみなさんからは笑顔があふれていました。

町報こうふ
「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。
発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾1717番地1　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389　URL：https://www.town-kofu.jp
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)
町報こうふのバックナンバーは江府町ホームページで！
江府町